

今月の生活目標

- 楽しい学級・学校づくりを目指そう
- 落ち着いた生活をしよう

完全下校時刻：17時30分

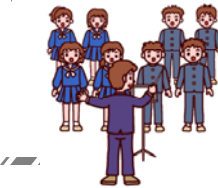
## 文化祭14日(土)に延期 インフルエンザを予防しよう!



10月末から本校でも、インフルエンザが猛威をふるい、学級閉鎖や学年閉鎖がありました。引き続き、うがい手洗いの励行などご家庭での指導をよろしくお願いいたします。

生徒達は文化祭に向けて計画的に準備を進めてきた所ですが、計画の見直しを迫られ、大変苦労しているようです。そんな中でも、さすが四中生！「合唱の練習が沢山できる。」「発表の準備が間に合いそう。」と

前向きに捉え、準備に怠りはないようです。ご家庭の皆様には日程の変更などご迷惑をおかけしますが、生徒達のがんばりに免じてご容赦下さい。また、学校・家庭・地域を結ぶ行事でもありますので、ふるってのご参観をお願いします。



## 服装の確認

だんだんと寒くなり、防寒着を着てくる生徒も多くなりました。そこで、服装について確認をしておきたいと思います。

- ・防寒着を着用するときは、ボタン、ファスナーをきちんとしめる。
- ・特に自転車乗車中において、しっかりと手を出してハンドルを握る。(手袋使用可)
- ・校舎内では原則として、防寒着は着用しない。

以上を守って生活しましょう。

**教育相談・保護者面談** 全校生徒を対象に、11月17日(火)～19日(木)までの期間に、個人面談を行います。学習・生活面においての不安な点等、限られた時間ですが、じっくり相談して下さい。また、11月24日(火)～12月1日(火)(※11/30(月)を除く)には、保護者面談が実施されます。ご家庭での生活の様子や学校生活における不安な点、ご要望等を話し頂ければと思います。お忙しい中とはと思いますが、ご協力をお願いします。

## たのきゅう



むかしむかし、あるところに、たのきゅうという旅の役者がいました。おかあさんが病気だという手紙がきたので、大急ぎでもどるとちゅうです。ところが、ある山のふもとまでくると、日が暮れてしまいました。でも、たのきゅうは親孝行者(おやこうこうもの)だったので、早くおかあさんに会いたいと、そのまま山を登りかけました。すると、茶店のおばあさんが、たのきゅうにいいました。「およしなさい。この山には大きなヘビがいるから、夜はあぶないよ」でもたのきゅうは、病気のおかあさんが心配なので、山へ登っていきました。そして、峠(とうげ)でひと休みしていると、しらがのおじいさんが出てきていいました。

「おまえさんは、だれだ？」

「わしは、たのきゅうというもんじゃ」と、たのきゅうは答えました。だけど、おじいさんは「たのきゅう」を「たぬき」と聞きまちがえました。

「たぬきか。たぬきなら、化けるのがうまいだろ。さあ、化けてみる。わしは大ヘビだ。わしも化けているんだ」大ヘビと聞いて、たのきゅうはビックリ。「さあ、はやく化けてみる。それとも、化けるのがへたなのか？」ブルブルとふるえていたたのきゅうですが、大ヘビにへたとと言われて、役者だましに火がつかました。「まっている。いま、人間の女に化けてやる」たのきゅうは、にもつの中から取り出した女のかつらと着物を着て、おどって見せました。「ほほう、思ったよりじょうずじゃ」と、おじいさんは、感心しました。

そして、「ときに、おまえのきれいな物は、なんじゃ？」と、聞きました。

「わしのきれいなのは、お金だ。あんたのきれいな物は、なんだね？」たのきゅうも、たずねました。「わしのきれいな物は、タバコのヤニとカキのシブだ。これをからだにつけられたら、しびれてしまう。おまえは、たぬきだからたずけてやるが、このことはけっして、人間にいつてはならんぞ。じゃ、今夜はこれで別れよう」

そういつたかと思うと、おじいさんの姿は、見えなくなってしまいました。

たのきゅうは、ホッとして山をおりました。ふもとに着くと、ちょうど夜が明けました。

たのきゅうは、村の人たちに、大ヘビから聞いた話をしました。

「と、いうわけだから、タバコのヤニとカキのシブを集めて、大ヘビのほら穴に投げ込むといい。そうすれば、大ヘビを退治できて、安心して暮らせるというもんじゃ」

それを聞いて、村の人たちは大喜びです。タバコのヤニとカキのシブを、できるだけたくさん集めて、大ヘビのほら穴に投げこみました。「うひゃーあ、こりゃあ、たまらねえ！」大ヘビは死にものぐるいで、となりの山に逃げ出して、なんとか命だけは助かりました。「こりゃあ、きつと、あなたぬきのやつが、わしのきれいな物を人間どもにしゃべったにちがいない。おのれ、たぬきめ！ どうするか覚えてろ！」

大ヘビは、カンカンになっておこりました。

そして、たのきゅうがいちばんきれいな物は、お金だということを思い出しました。

そこで大ヘビは、できるだけたくさんのお金を集めて、たのきゅうの家をさがして歩きました。

そしてやっと、たのきゅうの家をさがしてあてましたが、戸がピッタリしまっていて、中に入れません。

「さて、どうやって入ろうか？・・・うん？」

そのとき、大ヘビは、屋根にあるけむり出し口を見つけました。

「それえっ、たぬきめ、思い知れっ！」

大ヘビは、けむり出し口からお金を投げこんでいきました。

【たのきゅうの言動について、担任の先生に、みんなの感想を聞かせて下さい。】